



野球シーズン開幕(加茂市野球連盟総合開会式 4月20日)

主な内容

- 第42回 雪椿まつり……………27
- 平成19年度 加茂市表彰式……………89
- 教育委員会表彰式……………10
- お母さんの闘病記……………11
- 勤少教養講座案内……………12
- 加茂市職員など募集……………13
- 加茂の風土記……………14

第42回 雪椿まつり



左からミス雪椿の岡田さん、ミス雪椿クイーンの高井さん、ミス雪椿の堀江さん

今年の大園遊会は、三年ぶりの晴天のもと、野外ステージで開催されました。まつりを前に暖かな気温が続き、ユキツバキやサクラは満開を過ぎ、新緑がまぶしいなか大勢が集まりました。

四十二回目を迎えた今回、十三日に雪椿杯バレーボール大会とトレジャーハンティング、十九日に献花祭、二十日に大園遊会、二十九日に市民茶会が行われました。

【20日、大園遊会】

いつもより早めに開花したユキツバキとサクラを前に加茂山公園野外ステージには、大勢の人が集まりました。加茂山公園の雪椿園やリス園、池ノ端もお花見や春の行楽でにぎわっていました。

大園遊会の見どころとなるミス雪椿公開審査では、ミス雪椿クイーンに高井千秋さん（見附市）、ミス雪椿に岡田眞理香さん（新潟市）と堀江夏希さん（新潟市）が選ばれました。この三名からは一年間、観光PRやイベント・セレモニーで活躍していただきます。

アトラクションは、加茂松坂協会の「加茂松坂」、金踊会の「北国の春」、加茂松坂保存会の「加茂小唄」、雪椿民踊保存会の「夫



藤井大島町長と握手する小池市長



ミス雪椿公開審査



小池裕明 J R 東日本新潟支社
営業部販売課長(支店長代理)



佐藤 晋 新潟県治山課長
(新潟県知事代理)



菊田まきこ衆議院議員



会場の野外ステージ

【市中パレード】
午後三時からは、J R 加茂駅前
からパレードが行われました。新
しいミス雪椿の高井さん、岡田さ
ん、堀江さんとミス大島の平川志
穂さんに乗せた新発田駐屯地の第
一
婦船」の踊りが披露され、続く歌謡
ショーでは演歌歌手の中島ゆきこ
さんが登場。中島ゆきこさんは、平
成十二年の雪椿まつりにもきてい
ただいており、客席からは大きな
拍手と声援が届けられていました。
大島町との交歓会では、大島町・
藤井静男町長と小池清彦加茂市長
の間で、記念品の交換と固い握手
が交わされ、大島町婦人会の皆さ
んの「大島あんど節」の踊りと勇
壮な御神火太鼓が披露されました。



金踊会



加茂松坂協会



雪椿民踊保存会



加茂松坂保存会



水島知子アナと中島ゆきこさん



歌手の中島ゆきこさん



ミス雪椿3人の発表

【雪椿マラソン】
午後二時三十分スタートした雪椿マラソン。三・五・十kmの各コースでゴールの陸上競技場を目指して百七十二人が参加・完走しました。

三十普通科連隊のジープに沿道から声援と拍手が送られていました。このパレードには、県警音楽隊とカラーガイズ、ボーイスカウト・ガールスカウト、交通安全協会、交通安全母の会、一栄吹奏楽団、大島町の皆さん、自衛隊音楽隊、少年消防クラブ、下条保育園・須田保育園・本量寺保育園の幼年消防クラブの子どもたちが参加しました。



ミス大島の平川志穂さん



勇壮な御神火太鼓



会場につめかけた大勢の観客



大島町婦人会の皆さん



ミス雪椿の堀江さんと岡田さん



ミス雪椿クイーンの高井さんとミス大島



陸上自衛隊音楽隊

【13日、トレジャーハンティング】
 野外ステーション周辺を会場に、今年
 は杉木立に登場した巨大迷路のク
 リアに挑戦。ほかに竹とんぼな
 どおもちゃ作りを楽しみました。
【雪椿杯バレーボール大会】
 県内各地の家庭婦人バレーボー
 ルクラブ十六チームが出場しまし
 た。第一試合は、昨年優勝した豊
 浦クラブと三回目の優勝を狙う白
 鳩という強豪同士の試合などで始
 まりました。



加茂市交通安全協会



県警音楽隊とカラーガーズ



ボーイスカウト・ガールスカウトの皆さん



交通安全母の会



大島町の皆さんもPR



大島の御神火太鼓もパレードに参加



一栄吹奏楽団

【29日、市民茶会】
 初夏を思わせる日差しのもとで、
 青海神社拜殿、貴賓席、杉木立の
 三席で行われました。家族でお茶
 を楽しむ人も多く、子どもたち
 は伝統文化に触れる機会になっ
 ています。



下条保育園幼年消防クラブ



少年消防クラブ



本量寺保育園幼年消防クラブ



須田保育園幼年消防クラブ

トレジャーハンティング



市民茶会
青海神社拝殿の茶席



青海神社貴賓席の茶席



杉木立の茶席



第24回雪椿杯争奪加茂市

近郷家庭婦人

バレーボール大会

期日 四月十三日

会場 勤労者体育センター

参加チーム 県内十六チーム

優勝 新潟ひかりクラブ

(新潟市)

準優勝 白根クラブ(新潟市)

三位 豊浦クラブ

(新発田市)

つかさクラブ

(加茂市)

【個人賞】

最優秀選手賞 二宮光江(ひ

かりく)

優秀選手賞 山口志津世(白

根く)

敢闘賞 伊藤あゆみ(ひかり

く)・落合 忍(つかさく)

技能賞 飯尾美佐子(白根く)

宮本ふじみ(豊浦く)

第29回雪椿マラソン

期日 四月二十日

午後二時三十分・駅前スター

ト

出場選手 百七十二人

【3kmコース 駅前〜駒岡橋

〜陸上競技場】▼小学三・四

年男子①元山翼(三条市条南

小)②泉田拓哉(加茂小)③

有本耀真(同)▼同女子①捧

真理加(三条市一ノ木戸小)

②田沢桃香(新潟市矢代田小)

③馬場沙也加(石川小)▼小

学五・六年男子①山本明日香・

最優秀選手賞(五泉少年マラ

ソンクラブ)②藤田寛人(加

茂南小)③有本隆寛(下条小)

▼同女子①阿部柚希・最優秀

選手賞(五泉少年マラソンク

ラブ)②久保瑞稀(加茂南小)

③金子稚奈(五泉少年マラソ

ンクラブ)▼中学生女子①横

山みわ(新潟市小須戸中)②

加藤麻美子(同)③金安ひか

り(三条市栄中)▼一般・高

校女子①波塚美奈子(下条小



教)②小林ひろみ(新潟市)

③坂井美智代(同)

【5kmコース 駅前〜小貫橋

〜陸上競技場】▼中学生男子

①田邊匠(葵中)②山崎友太

(新潟市亀田中)③小林宅哉

(三条市栄中)▼一般・高校

男子①原田裕樹(三条市消防

本部)②藤田幸男(南魚沼市

北辰小教)③渡辺淳(三条市

消防本部)▼壮年①阿部浩巳

(大通ランナイズ)②千葉光

幸(明和工業㈱)③長谷部一

朗(クルコマラソンクラブ)

【10kmコース 駅前〜七谷大

橋〜陸上競技場】▼一般・高

校男子①渡辺泰斗(藤田製作

所)②張戸隆行(㈱若月鑄工

所)③羽田清悦(新潟経営大)



平成19年度 加茂市表彰式



加茂市発展の功労・功績に感謝

平成十九年度の加茂市表彰式が三月二十八日、文化会館で行われました。

表彰を受けたのは、五十六人で、いずれも各分野での功労・功績をたたえてのものです。

表彰された皆さんは、次のとおりです。(敬称略)

自治興隆

金澤理久夫(71) 教育委員会委員として十年以上。高須町二

教育文化功労

樋口良藏(76) 社会教育委員として十五年以上。松坂町

中野保榮(76) 文化財調査審議会委員として十五年以上。八幡一

栗加須美枝(76) 文化会館運営審議会委員として十五年以上。若宮町一

古川 洸(61) 文化会館運営審議会委員として十五年以上。本町

体育功労

萱森浩輝(25) 二〇〇七年世界選手権レスリング大会男子フリースタイル74キログ級に日本代表として出場。早田

保健衛生功労

井伊 健(32) 献血五十回以上。陣ヶ峰

浅野 豊(44) 献血五十回以上。神明町二

戸松久美子(43) 献血五十回以上。上三区

諸橋 馨(49) 献血五十回以上。下興屋向

難波明彦(43) 献血五十回以上。秋房

金井 隆(54) 献血五十回以上。陣ヶ峰

社会福祉功労

番場ヒデ(74) 民生・児童委員として十二年以上。小橋一

五十嵐セツ(80) 人権擁護委員として十五年以上。小橋二

目黒 健(72) 国民年金委員として二十年以上。柳町二



産業振興功勞

関本道弘(65) 加茂建具協同組合役員として二十一年以上。栄町

消防功勞

青木亮太(70) 消防団員として三十年以上。上条
川崎 勇(67) 消防団員として三十年以上。五番町
玉木雄志(67) 消防団員として三十年以上。黒水中
福井新作(60) 消防団員として三十年以上。下大谷
阿部亮右(65) 消防団員として三十年以上。小乙

市行政功勞

荒木幸藏(77) 統計調査員として十五年以上。都ヶ丘
市川賢一(57) 統計調査員として十五年以上。穀町
岡田ヨリ(72) 統計調査員として十五年以上。千刈一
湯澤美知子(64) 統計調査員として十五年以上。石川二
小柳恒一(75) 小乙区長として十年以上。小乙
高橋幸平(87) 高須町副区長として二十年以上。高須町一

私財寄付

浅見 惠(67) 貴重な図書(百九十万円相当)を寄付。東京都新宿区

人命救助

珊瑚莊悟郎(58) 下条大平川砂防ダムの奥地における人命救助。長福寺
安中 均(52) 下条大平川砂防ダムの奥地における人命救助。長福寺
安中伸夫(55) 下条大平川砂防ダムの奥地における人命救助。長福寺
安中佐太衛(47) 下条大平川砂防ダムの奥地における人命救助。長福寺
大竹宏平(55) 下条大平川砂防ダムの奥地における人命救助。長福寺

近藤 渡(47) 下条大平川砂防ダムの奥地における人命救助。長福寺
珊瑚正三(53) 下条大平川砂防ダムの奥地における人命救助。長福寺
田代英二(53) 下条大平川砂防ダムの奥地における人命救助。長福寺
田代治郎一(60) 下条大平川砂防ダムの奥地における人命救助。長福寺
青柳多一郎(72) 下条大平川砂防ダムの奥地における人命救助。福島
諸橋準之助(69) 下条大平川砂防ダムの奥地における人命救助。福島
高橋克巳(67) 下条大平川砂防ダムの奥地における人命救助。中興野
涌井亮治(52) 下条大平川砂防ダムの奥地における人命救助。小橋一
中野文衛(68) 粟ヶ岳遭難者の人命救助。岩野
小柳章典(57) 粟ヶ岳遭難者の人命救助。小乙
中野博志(60) 粟ヶ岳遭難者の人命救助。岩野
中野久良夫(63) 粟ヶ岳遭難者の人命救助。岩野

特別表彰

自治興隆

関 龍雄(68) 市議会議員として二十年以上。八幡二

樋口浩二(66) 市議会議員として二十年以上。青海町一
古澤成二(82) 公平委員会委員として二十年以上。神明町二
田浦甲介(72) 農業委員会委員として二十年以上。中大谷

保健衛生功勞

木津敦詩(36) 献血百回以上。下興屋向
金子三男(60) 献血百回以上。第二十三区

市行政功勞

目黒 健(72) 柳町区長として二十年以上。柳町二

人命救助

珊瑚莊悟郎(58) 下条大平川砂防ダムの奥地における人命救助。長福寺
安中 均(52) 下条大平川砂防ダムの奥地における人命救助。長福寺
安中伸夫(55) 下条大平川砂防ダムの奥地における人命救助。長福寺
中野文衛(68) 粟ヶ岳遭難者の人命救助。岩野



平成19年度 教育委員会表彰式

教育文化の発展・振興に寄与された方へ、三月五日に加茂市役所で表彰されました。

表彰されたのは、田代カチノさんで昨年度の県展洋画部門において奨励賞を受賞されたことによるものです。

おめでとうございます。

文化功労

田代カチノ（64）第六十二回新潟県美術展覧会（県展）洋画部門において奨励賞受賞。神明町二



カメラ スケッチ



「BS日本のうた」公開収録（4月24日）

観覧希望には1万通を超える応募がありました。文化会館のステージには秋川雅史さん、上杉香緒里さんなど豪華メンバーが出演し、日本の名曲の数々を熱唱。収録された番組は、6月にNHK衛星第2（BS11）で放送されます。



加茂山リス園オープン（4月6日）

リス園内に60匹が放し飼いにされています。冬眠から目覚めたばかりのリスたちは、5月中ごろには人になれて、大好物のヒマワリの種をもらいに寄ってくるそうです。



加茂山一斉清掃（4月6日）

早朝から約1,700人以上の方から参加していただきました。年々、集まるごみの量も減っているようです。これから、雪椿まつりや遠足の子どもたちがおおぜい訪れます。



下条小学校入学式（4月7日）

今年、市内7校の小学校に入学した新入児童は265人。1年生の子どもたちが安全で元気にいられるように見守ってあげてください。

白血病で逝った最愛の息子へ

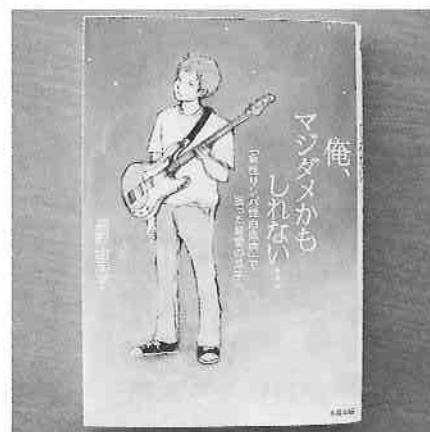
お母さんが闘病記

三月六日、五番町の高野豊さん・由美子さん夫妻が小池市長を訪ね、三年前に十八歳で白血病のため亡くなった長男・敏行さんの闘病記「俺、マジダメかもしれない：」を手渡しました。これは由美子さんがノートに付けていた看病日記をまとめ、三月三日に出版されたものです。

敏行さんは、小学校から続けたバスケットボールの部活も終

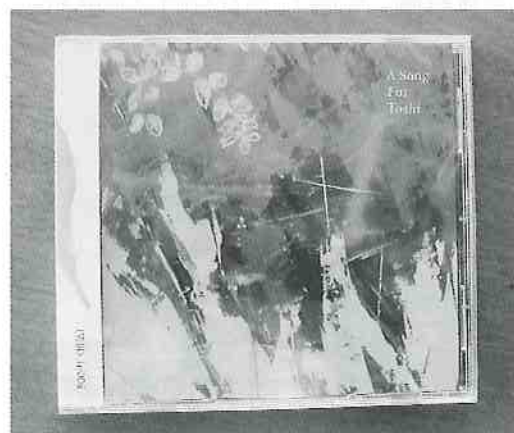
わり、高校三年の夏休みを楽しんでいた平成十六年八月末、突然、血液のがんである「急性リンパ性白血病」と診断されました。それから五回の入院を繰り返し、翌年の高校卒業式には何とか出席できたものの、六月二十八日、十八歳の若さで帰らぬ人となりました。生きることを、治ることを信じて、弱音を吐かず、過酷な治療に耐え、骨髄移植も受けて前向きに頑張っていました。「お母さん、俺、マジダメかもしれない：」と言って、わずか数分後に息を引き取ったそうです。由美子さんは、その最期の言葉が頭から離れることはありません。「普通に生き、毎日を送れることが、どんなに幸せなことか。生きたくても、生きられなかった無念さを、敏行と同世代の若い人たちに伝え、命の尊さ、大切さを肌感じてほしい」と両親は訴えます。

そして「敏行は、その日を生きたために、毎日輸血を必要としていた。命を大切にすることが献血



やボランティアの行動につながってくれば」と、豊さんは言います。よく献血に行くという豊さんは「成分献血のできる献血ルームが県央地域にも欲しい」ということとです。

病床にありながら、看護師を指し「患者さんの痛みを知っているから、良い看護師になれるよ」と、入院先の看護師や医師から応援されて、一生懸命に勉強も頑張っていた敏行さんは、一時退院中に看護系の専門学校を受験し、見事合格していました。しかし、その校門をくぐることはかまいませんでした。四歳から始めたピアノは、発病するまでレッスンに通い、



高校時代にはバンドを結成して、リーダーを務めベースを弾いていました。バンドやバスケットボールの仲間を家族以上に最優先に思いやり、友達との絆を大切にしていた敏行さんでした。

加茂市では、由美子さんが敏行さんへの思いをつづった詩を元に、豊さんの友人が作曲した追悼曲のCDとともに「俺、マジダメかもしれない：」（太陽出版）を市立図書館、小中学校をはじめ各学校図書館に置いて、子どもたちや市民の皆様にも手にとって読んでいただき、敏行さんや両親の思いを広く長く世に伝えていきたいと考えています。



平成20年度 教養講座 受講生募集

講座名	講師	講座日(開催予定回数)	
生け花(宏道流)	中沢智子	月曜日	午後7時～9時(20回)
料理(一般)	坪谷節子		午後7時～9時(10回)
ゴルフ(初心者)	坪谷清	火曜日	午後7時30分～9時20分(20回)
社交ダンス(初心者)	萱森トシ		午後7時～9時(30回)
フラワーアレンジメント	原田純恵	水曜日	午後7時～9時(20回)
茶道(裏千家)	高野ミエ子		午後7時～9時(20回)
料理(初心者)	坪谷節子		午後7時～9時(20回)
お菓子作り	皆川栄子	木曜日	午後7時～9時(10回)
着物着付け	渡辺和		午後7時～9時(20回)
書道	関川瀧治郎		午後7時～9時(30回)
エアロビクス(初心者)	神原弘美	金曜日	午後7時30分～8時30分(20回)
ゴスペル	市野瀬京子		午後7時～9時(30回)
民踊	長谷川サヨ		午後7時～9時(10回)
カラオケ(昼の部)	山岸之起	偶数月の第2金曜日 午前10時～正午	
カラオケ(夜の部)	山岸之起	奇数月の第2金曜日 午後6時30分～8時30分	
箏曲こども	高橋理香	月曜日	午後6時30分～8時30分(月数回)
柳生新陰流剣道 小野派一刀流、 二天一流、林崎流	加茂市長 小池清彦	第1・3水曜日 午後7時～9時	
太極拳 形意拳、八卦掌	加茂市長 小池清彦	第2・4水曜日 午後7時～9時	

会場 勤労青少年ホーム

※ ゴルフ講座は加茂ゴルフセンター、エアロビクス講座は勤労者体育センター、カラオケ講座は上町コミュニティセンター、箏曲こども講座は文化会館で行います。

対象 どなたでも受講できます。青年、少年歓迎!!

※ 箏曲こども講座は、原則として小・中学生が対象。

受付 定員になり次第、受け付けを締め切ります。

※ 柳生新陰流剣道、太極拳、カラオケ、箏曲こどもの各講座は随時受け付けます。

受講料等 年間1,000円(保険料+会費)

※ 高校生以下の受講料は年間500円。各講座の教材費は自己負担です。

※ 柳生新陰流剣道、太極拳、ゴルフ、社交ダンス、エアロビクス、民踊の各講座は年間2,000円(高校生以下は年間1,500円)。

※ 二つ以上の講座を受講される場合も、追加の受講料等はいただきません。

(「広報かも2月号」と「お知らせ版3月15日号」に掲載の募集内容から、下線部分
が変更となりました。)

申し込み・問い合わせ

勤労青少年ホーム(☎52-6116)へ。

なお、柳生新陰流剣道講座と太極拳講座についてのお問い合わせは、総務課秘書係
(☎52-0080内線328)でもお受けします。

平成21年4月採用予定

職員採用試験を実施

平成21年4月採用予定の加茂市職員と加茂市・田上町消防衛生組合職員の採用試験を行います。

第1次試験

【加茂市職員】

▼一般事務職：教養試験、適性試験、性格診断試験、作文試験
▼土木・建築技術職：教養試験、専門試験、適性試験、性格診断試験、作文試験

【加茂市・田上町消防衛生組合職員】

▼消防職：教養試験、適性試験、性格診断試験、作文試験
▼一般事務職、土木技術試験日

職、建築技術職および消防職の各上級試験：7月20日(日)
第2次試験 第1次試験合格者に対し、面接試験を行います。
申込書受付期間

▼一般事務職、土木技術職、建築技術職および消防職の各上級試験：6月20日(金)まで
※受付は土・日曜日を除く午前8時30分～午後5時15分まで
提出書類 受験申込書(履歴書)は市役所総務課人事係にあります。消防職は加茂地域消防本部にもあります。

提出先・問い合わせ 総務課人事係(☎内線322)へ。
※受験申し込みは、左表のうち1試験職種に限ります。

【加茂市職員】

試験職種	採用予定人員	受験資格
一般事務職 土木技術職 建築技術職 〔各上級〕	若干名	昭和56年4月2日から昭和62年4月1日までに生まれた人

【加茂市・田上町消防衛生組合職員】

消防職 〔上級〕	若干名	加茂市または田上町在住もしくは在住見込みの男性で、昭和56年4月2日から昭和62年4月1日までに生まれた人
-------------	-----	---

平成21年4月採用 加茂福祉社会職員を募集

平成21年4月採用の職員を左表のとおり募集します。

勤務施設 平成園(特別養護老人ホーム、デイサービスセンター)、第二平成園(特別養護老人ホーム、身体障害者療護施設、デイサービスセンター)、第三平成園(特別養護老人ホーム)の法人職員として、いずれかの施設に配属されます。

採用条件

- ① 一般および大学、短大または専門学校卒業者(平成21年3月卒業見込みを含む)
 - ② 介護職員は早出、遅出、夜勤、看護師・准看護師には早出、遅出勤務があります。
 - ③ 採用前の事前研修に参加していただきます。
 - ④ 通勤可能な人。
- 給与等 社会福祉法人加茂福祉会の規則によります。

定期昇給のほか、期末、勤勉手当と、状態により扶養、通勤、住居、特殊業務手当、職種により夜勤手当を支給。

受験手続き

市販の履歴書に必要事項と左上に職種(例・介護職員)を記入し、自動車普通免許証の写し、80円切手をはり、あて先明記の返信用封筒(定型)2通、写真2枚(1枚は履歴書にはり、1枚は添付)を提出してください。

募集期間 6月1日(日)～30日(月)

提出先 社会福祉法人加茂福祉会(第二平成園内)

第1次試験(作文試験)

7月24日(木)午前10時

試験会場 文化会館

問い合わせ 社会福祉法人加茂福祉会(第二平成園内☎41-4031)へ。

職種	採用人員	受験資格(いずれも平成21年3月までの取得見込みを含む)
事務員	1名程度	自動車普通免許を有する人
生活相談員	2名程度	社会福祉士または社会福祉主事と自動車普通免許を有する人
管理栄養士	1名程度	管理栄養士と自動車普通免許を有する人
看護師 准看護師	3名程度	看護師または准看護師と自動車普通免許を有する人
機能訓練指導員	1名程度	理学療法士または作業療法士と自動車普通免許を有する人
介護職員	30名程度	自動車普通免許を有する人

幕末 加茂の画人たち

江戸時代を通して加茂の画人と呼ばれる人は、近隣の三条や一ノ木戸に比べ少なく、その出自・経歴についても不明が多い。

そんな中、天保期（一八三〇～四四）でみると、文珪（文桂とも）や逸亭の名がみえる。

越後の書家や俳諧人・画人を集めた『越後人物志』（吉田樸齋編、弘化二年（一八四五刊））に、加茂の画人として文珪と逸亭が紹介され、それぞれ次のように記されている。「文珪画、山水 カモ田中荘八」、「逸亭画、梅逸門人、カモ高井荘介」。

文珪の絵については、下条の稲荷神社や青海神社境内の稲荷神社にあり、本欄（平成十八年八月号）にも

加茂の風土記

紹介した。当時、市川家に次ぐ資産家で医師であった森田千庵の母が亡くなった時（弘化五年二月）、その香典帳の町内記載のうちに「画師文珪」とあり、世間にも認められた絵師であったことが分かる。一方の逸亭の絵は加

茂新田、川西の日枝神社の天井画に、叭々鳥・墨竹・老子図・菊図の四枚を確認でき、「逸亭」「逸亭生」の落款がある。菊図には「壬寅秋日逸亭印」とあって、天保十三壬寅年（一八四二）の秋に描かれたことが分かる。印文は「高正輔印」とある。逸亭は先の『越後人物志』に、山本梅逸の門人とあり、師の名を一字貫つて自分の雅号を「逸亭」としたものとみられる。師の山本梅逸（一七八三～一八五六）は、江戸後期の南画家で、晩年に近い安政元年（一八五四）に名古屋に帰り、尾張藩の御用絵師になった画人である。本名「カモ高井荘介」はどこに住んでいたのだろうか。これを窺え、一考する史料に千庵の父である森田甫三の文政十一年（一八二八）九月の香典帳があり、「中町うら高井庄左衛門」、また千庵自身の安政四年（一八五七）十二月の香典帳に「形



天井画にある逸亭の落款



逸亭・望南などの天井画がある川西・日枝神社

屋庄右衛門」がある。高井荘介は中町土手通りの通称形屋と呼ばれた高井家縁の者と類推する。日枝神社の天井画には、この外に「荻隠外史、行年六十七」・「荻原樵者」と名乗る「荻隠」がいるが、本名などは不明である。もう一人、天井画の画人に「望南」がおり、てっせんや鶏の絵が残っている。彼のこととは、江戸の俳諧師守村抱儀の『加茂日記』の嘉永元年十二月二十一日の発句会に、加茂の同好者の参会者の一人としてみえる。絵の外に俳諧の嗜みもあったことが分かる。

（関 正平）

あしがら

人口のうごき	
4月1日現在	
世帯	10,052 (+2)
人口	31,598 (-80)
男	15,273 (-45)
女	16,325 (-35)
()内は前月比	
(3月異動分)	
出生	16 (男8女8)
死亡	36 (男13女23)
転出	165
転入	105

- 社会福祉費寄付金
- ▼故・近藤シズさんのご遺族から 十五万円
- ▼株式会社日立ニコトランスミス ション加茂事業所から 二万三千三百六十三円
- 社会福祉事業費として
- ▼鈴木静枝さん（故・鈴木貞夫さんのご遺族 小橋一）から 十万円
- ▼七谷かあちゃん市から 二万円
- ▼旧高砂会から 六万六千五百十六円
- ▼加茂南小学校六年一組（三月で卒業された皆さん）から 六万三千三十二円
- ▼チェリークラブ（社交ダンス）から 木製長椅子四脚・木製椅子二脚